

北陸地方整備局発注の工事の入札契約及び積算に関する説明会における主な質疑応答

(1) 施工パッケージ型積算方式の試行について

番号	質 問	回 答
1	積算単価を算出する上で必要な当該地区の単価はどうやって調べるのか。	市販されている物価資料等で調べてください。
2	標準単価の更新頻度はどの程度なのか。	決まってはいるが、1年に1回程度と考えています。
3	基準書の歩掛は全てが施工パッケージ化されるのか。	現時点では63パッケージですが、将来的にはできるだけ施工パッケージ化していく予定です。
4	施工パッケージ型積算方式は自治体も採用するのか。 自治体でも採用してもらわないと、積算が二重になり受注者は大変である。	施工パッケージ型積算方式の自治体での採用については、それぞれの自治体の判断となります。
5	施工パッケージ型積算方式への全面的な移行はどのようなスケジュールなのか。	順次移行されると聞いていますが、何年までとは決まっていません。
6	施工パッケージ単価は下落する一方ではないか。	施工パッケージ単価の設定にあたっては、実態調査等も踏まえることとしており、試行を通して妥当性について確認していくこととしています。
7	設備工事も施工パッケージ型積算方式に移行するのか。	当面、土木工事で試行を行うことにしています。

北陸地方整備局発注の工事の入札契約及び積算に関する説明会における主な質疑応答

(2) 総合評価方式(工事)の改善に向けた試行方針について(1 / 2)

番号	質 問	回 答
1	どの発注機関の工事成績が評価対象となるのか。	WTO以外は北陸地方整備局発注工事、WTOは全地方整備局、北海道開発局及び沖縄総合事務局開発建設部発注工事が評価の対象となります。 詳細は、入札説明書で確認していただきたい。
2	S型・WTOにおいて、同種工事実績の発注者評価として、「4:同種実績の発注者に3段階で評価を依頼」とあるが、どういう意味か。	WTOは海外の企業の参加も予想されることから、その場合の工事成績の評価の考え方を示したものです。
3	担当技術者にかかる工事成績は、従事した期間・内容を問わず評価するのか。	準備期間と後片付け期間を除いた期間以上従事したことが確認できる工事について評価します。 詳細は、入札説明書で確認していただきたい。
4	施工計画の評価内容について、教えてもらえるのか。	これまでも技術提案等にかかる評価内容についてはお答えしておらず、今後も考えていません。
5	施工計画を点数評価することは、今回の総合評価の改善方針と異なる取り組みではないのか。	施工計画を可、不可で評価した場合、不可の評価となる不適切な施工計画は極めて少ないと思われる、受注者の固定化が懸念されることから、点数評価の試行により様子をみたいと思っています。
6	施工計画については、具体の工種に限定し、施工方法に関する具体の手順・工法等の適切性を評価することとしているが、優劣はつくのか。	当該工事の現場条件、特性等を踏まえて適切なものであるかどうかについて4段階で評価することとしています。
7	施工計画として提出する資料枚数はどの程度か。	A4版1枚にとりまとめ提出していただくことを予定しています。
8	専任補助者は他の現場と兼務できるのか。	他の現場と兼務できません。
9	専任補助者を配置し競争参加する場合、配置予定の監理技術者は資格を有していなくてもよいのか。	配置予定の監理技術者は、競争参加資格で求められる要件は満足する必要があります。 この施策は、競争参加資格は有しているものの、総合評価で加点が得にくい若手の配置予定監理技術者について、加点が期待できる経験豊富な専任補助者を配置する場合には、その専任補助者を総合評価の評価対象とする点がポイントです。

北陸地方整備局発注の工事の入札契約及び積算に関する説明会における主な質疑応答

(2) 総合評価方式(工事)の改善に向けた試行方針について(2 / 2)

番号	質 問	回 答
10	専任補助者は途中で変更することができるのか。	病気など特別な場合でやむを得ない場合を除き、原則、変更できません。また、やむを得ず変更する場合は、当初の配置予定技術者と同等以上のものを配置しなければなりません。 なお、「監理技術者制度運用マニュアル(平成16年3月1日国土交通省総合政策局建設業課)」を参考としてください。
11	シミュレーションの結果では、施工能力評価型 型の件数が少ないようだが、どのような工事が対象となるのか。	施工能力評価型 型は、工事難易度 に相当する工事が対象となりますが、シミュレーション結果における件数の多寡については何とも言えません。なお、本格運用になった場合には、タイプ別の件数割合のバランスに十分配慮する必要があるかと思えます。
12	段階選抜を適用した場合、その選抜結果(過程)は教えてくれるのか。	検討中です。
13	複数の候補技術者の実績が提出された場合の評価は。	最低のものをもって評価します。(ヒアリングも同じ)
14	ヒアリングを適用する場合、出席者は複数名参加してもよいか。	配置予定技術者一人のみです。
15	担当技術者が総合評価の加点対象とされたことから、専任補助者を配置する若手技術者対策は必要ないのではないか。	専任補助者の配置については、競争参加者の実情に応じ自由に選択することができるものとしています。